

# 通信工学同窓会のご案内

## 会員の皆様

盛夏の候皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。恒例の秋の行事として、11月3日のホームカミングデーに参画し通信工学同窓会を開催いたします。ぜひご友人ご家族お誘い合わせてのご参加をお願い申し上げます。

日程：11月3日(日、祭日)

場所：湘南キャンパス 6号館6C-104教室予定

10:00:同窓会サロンオープン 同窓生、恩師との  
歓談をお楽しみください。

11:30:同窓生による講演会

”HF帯、AM通信のお誘い”

講師：加藤欣一氏(75年卒角田研)JR1KQU

ミリオン工業株式会社代表取締役

東京都目黒区在住

CQ誌に7年間にわたって毎月HF帯

AM通信の魅力を掲載

ハムフェアにも毎年参加、

沢山の同好の仲間と交流

13:00:大懇親会まで学部デモ(各学部の紹介)

などお楽しみください

14:00:大懇親会(総合体育館)同窓会本部主催

ご参加の皆さんと大いに交流をお楽しみ  
ください

抽選会などステージで楽しい催し物も  
あります

16:00:大懇親会終了

## 講師加藤欣一氏のメッセージ

2008年、3.8MHzのバンドが拡大されたころ、3757kHzでAM通信を楽しんでいるグループがありました、大変興味がありましたので仲間入りさせていただきました。丁度その頃、仕事を引退したJA2の友人からハムを再開したいとの相談があり7MHzで実験したところ350Km離れている彼と常にS59+でローカルの様に交信できました。QSOを重ねるうちに7MHzは実用的に使えることがわかり、次は「自作機で交信したい」との意欲が湧き、昔制作した機器を手直して交信しましたら、40年前にタイムスリップした気分となり、彼からも若返った声が返ってきました。この経験がきっかけとなり私のAM通信の送信機、受信機を制作し運用する旅が始まりました。2013年のCQ誌1月号の「7MHz AM通信のお誘い」の記事を掲載したところ、その年のお正月には驚くほど大勢の方々がQRVされきました、これは同じ思いの仲間が沢山いて潜在的AMファンの想いが一気に爆発した結果だったのです。AMでのDXですが、私はSSBで1万局以上に更新実績がありますがAMでも楽しめます。今回の講演ではAM送信機、受信機の話から幅広くアンテナ、スプリアス対応等もご紹介したいと思います。若い方々の無線へ入門は大歓迎ですが、反面シニヤー皆様が各々の豊富なノウハウを持っておられます、このノウハウを吸収出来れば「あと20年はアマチュア無線で人生が楽しめる」と実感しています。またこのノウハウを次世代へ繋げることも我々の責務とも思っています。アマチュアは無線は自分の好きなことを突き詰める遊びではないでしょうか、自分のスタイルで楽しむAM通信にはクラシック音楽のような楽しみがいっぱい詰まっているのです。ぜひ本講演に足をお運びください。お待ちしております。

